



# Doctor-Heli

## 兵庫県ドクターヘリ



兵庫県立加古川医療センター

TEL.079-497-7000 FAX.079-438-8800

〒675-8555 兵庫県加古川市神野町神野 203 <http://www.kenkako.jp/>

## ドクターヘリとは…

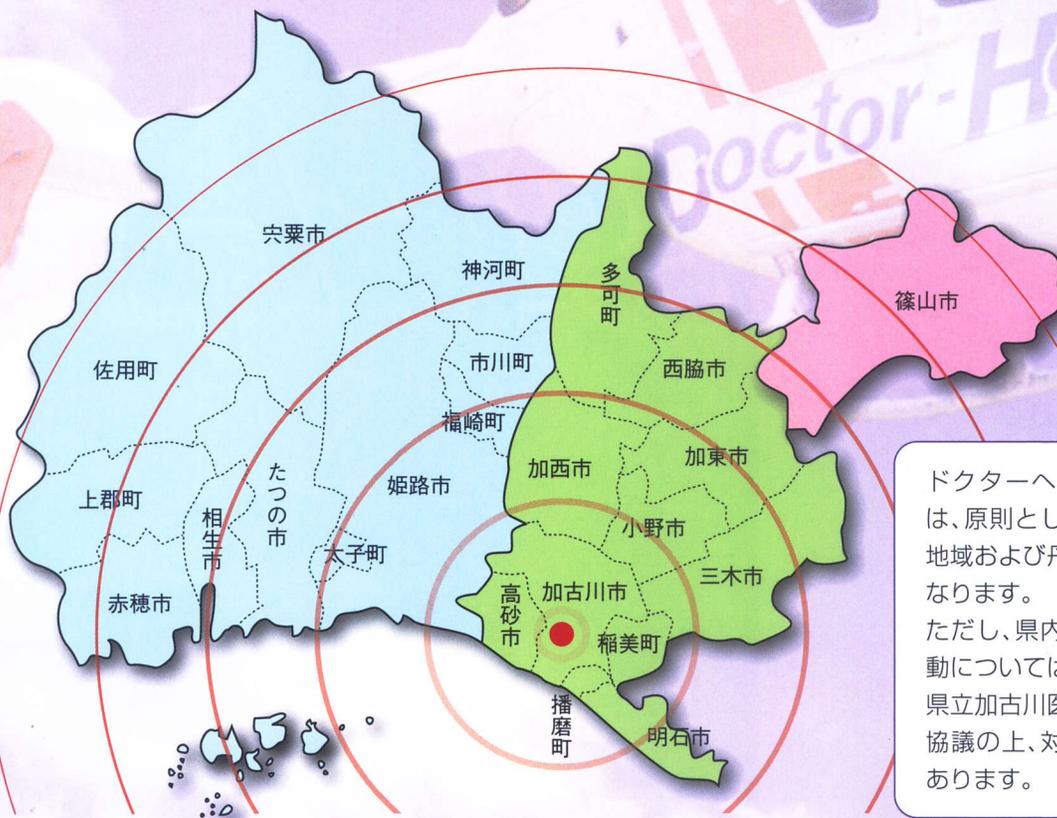
人工呼吸器や除細動器などの専用の医療機器を備え、医師と看護師を乗せ、直接救急患者の元に向かうヘリコプターです。

消防機関からの出動要請に基づき、救急現場へ向かい、いち早く救命医療を開始することが可能です。

一分一秒を争う救急患者への適切な治療が行われることで救命率の向上や後遺症の軽減等に大きな効果が期待されます。



## ドクターヘリの運航範囲



ドクターヘリの運航範囲は、原則として兵庫県播磨地域および丹波南部地域となります。

ただし、県内他地域への出動については、別途兵庫県、県立加古川医療センターで協議の上、対応する場合があります。

## ドクターヘリ Q&A

### Q1 ドクターヘリの運航時間は どうなっていますか？

原則として、午前8時30分から午後5時まで(5月から7月までの期間は、午後6時まで)365日毎日運航します。  
ただし、日没や悪天候等の視界不良時は運航を休止することがあります。

### Q2 ドクターヘリの要請はだれでも できるのですか？

出動要請は、一般の県民の皆様から行うことはできません。  
119番通報を受けた消防機関が患者の重症度等を判断して要請することになります。

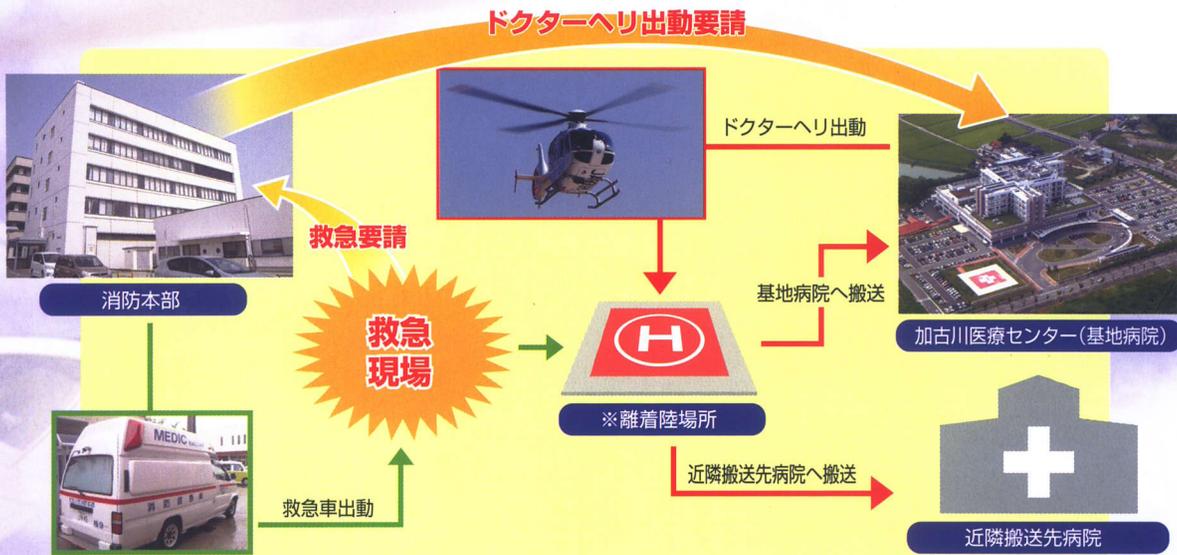
### Q5 ドクターヘリはどこに 着陸するのですか？

ドクターヘリは、原則として、あらかじめ設定した離着陸場(公園、運動場、小中学校及び高等学校の校庭等)に消防機関の誘導により着陸します。

### Q6 ドクターヘリで搬送される 医療機関はどこですか？

搬送先医療機関は救命救急センターや災害拠点病院等の中から、ドクターヘリに搭乗している医師が、患者の容体や搬送時間等を考慮して決定します。

## ドクターヘリの出動フロー



※あらかじめ設定した各地域の離着陸場(公園、運動場、小中学校及び高等学校の校庭等)に消防機関の誘導により着陸します。

## ドクターヘリ運航管理室

### 運航管理室の役割

CS:Communication Specialist

ドクターヘリの出動時には、兵庫県立加古川医療センター内の運航管理室が中心的な役割を果たします。単なるドクターヘリ出動に関する連絡員としてではなく救急事案に関する情報を一元的に取扱う重要なポジションとなります。



- ① 消防機関(医療機関)からの要請受理
- ② 転院の場合のフライトドクターと送り出し病院ドクターとの連絡調整
- ③ 症例の簡単な内容把握(年齢・性別・受傷内容・バイタルサインなど)
- ④ ドクターヘリの出動指令
- ⑤ 出動に関するフライトプランの提出
- ⑥ 着陸地点設定(消防機関との調整)
- ⑦ 着陸地点管理者へ連絡(使用許可)調整
- ⑧ 地上支援隊・散水および安全確保の要請
- ⑨ 症例の情報更新およびヘリスタッフへの伝達
- ⑩ 搬送先病院・容体に関する情報収集(現場治療中にヘリスタッフから)
- ⑪ 搬送先病院への到着時刻・容体に関する情報提供
- ⑫ 搬送先病院からのフライトプラン提出
- ⑬ 基地病院スタッフへの帰還に関する連絡・周知

### Q3 ドクターヘリには救急患者の他に何人乗れますか？

医師、看護師、操縦士、整備士の4名が必ず搭乗し、患者は最大2名まで搭乗できます。  
また、医師の判断でどうしても必要な場合は付き添いの方1名まで搭乗できます。

### Q4 ドクターヘリを利用した場合、費用はかかりますか？

ドクターヘリの搬送自体の費用はかかりません。救急現場やドクターヘリの中で行った医療行為に対する医療費については、医療保険制度に基づき患者側に請求されます。  
(往診料 720点 救急搬送診療料 1,300点など)

### Q7 ドクターヘリが出動にかかる時間はどのくらいですか？

ドクターヘリの出動要請があつてから、平均4分30秒で離陸しています。(HEM-Net 調)

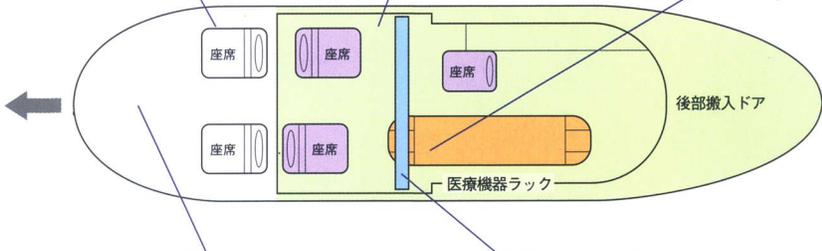
### Q8 ドクターヘリが着陸するときの注意点はありますか？

ドクターヘリが近くに着陸する場合は、速やかに待避してください。また、着陸後は救命治療を行いますので、近寄らないようにお願いします。また、離着陸の際は吹き飛ばされやすいものは室内にしまって、窓を閉めてください。

# ドクターヘリの機体紹介

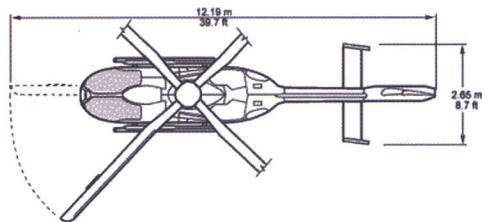
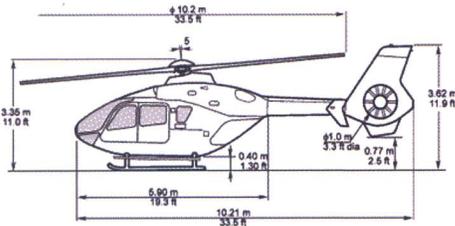


ドクターヘリは、人工呼吸器や除細動器、患者監視モニターなどの医療機器を装備しており、搬送中も機内での気道確保や薬剤投与が可能です。



## 主な搭載医療機器

- 超音波診断装置
- 除細動器
- 吸引器
- シリンジポンプ
- 輸液ポンプ
- 酸素ボンベ
- 搭載用モニター
- ストレッチャー
- バックボード
- 診療材料、薬剤等



## 性能

最大巡航速度	254km/h(全備重量2,910kg)	
上昇率	7.6m/s(離陸出力,標準大気,全備重量2,910kg)	
ホバリング高度限界	地面効果内	4,140m (離陸出力,標準大気,無風)
	地面効果外	3,430m (全備重量2,720kg)
最大航続時間	3時間55分(120km/h飛行時)	
最大航続距離	635km(標準燃料タンク,全備重量2,910kg)	
燃料消費率	200.5kg/h(経済巡航速度飛行時)	

## 各部の寸法

全長	12.16m
全幅(主回転翼直径)	10.20m
全高	3.51m
胴体全幅	1.56m
胴体全長	10.20m
尾部回転翼(直径)	1.00m
ホイール・トラック(スキッド幅)	2.00m

## 運用限界

搭乗者限界 (医療装備形態)	最小乗組員数:1名(右操縦士座席) 最大搭乗者数:6名(乗組員,患者1~2名を含む)
最大全備重量	2,910kg
最小全備重量	1,455kg
対気速度限界 (救急医療装備形態)	278km/h
高度限界(最高運用速度)	20,000feet(6,096m)
燃料容量(標準燃料タンク)	710(L):560kg

## 医療用装備品

担架装置,医療用インバータ装置(AV100V),メディカルコントロールパネル,酸素システム医療用吸引装置Air conditioning unit など